

地域情報ゼミナールDII (その2)

2 units 4th-year(2nd semester)

Koichi Tanaka · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) この授業は、地域に展開する経済・社会現象やその変容過程について、空間的視点から研究しようとする学生を対象としている。教員と受講者とは十分に相談したうえで、「空間情報科学」に含まれるさまざまな研究領域の中から研究テーマを設定する。卒業研究(卒業論文作成)という最終目標に向かって、GIS(地理情報システム)を援用した独自の調査・分析を実施して、論理的考察を深めることを目的とする。

Outline) 空間情報科学ゼミナール

Goal) 空間情報科学に関する研究分野の中から研究テーマを主体的に選び、適切な方法による調査や分析をおこない、報告書にまとめることができる。

Schedule)

1. 卒業研究の進展に応じて年間4~5回の中間発表をおこない、その内容を教官および受講生全員で討議する。論文作成に必要な分析方法や具体的な執筆要領などについては、適切な時期にその都度指示する。
2. 受講者の主体的な取り組みと粘り強い努力が必要である。また、参加者全員が真剣な討論をおこなうことで、切磋琢磨しながら内容を高めていくことが期待されている。
3. なお、研究テーマや発表時期など具体的なスケジュールは、地域情報ゼミナールA・B・Cとも有機的な連携をとりながら、受講者と相談の上で決定する。

Evaluation Criteria) 毎回の授業の準備状況と討議への参加意欲、報告内容の完成度をもとに評価する。当然ながら、単位取得には、規定回数の報告・発表をすることが前提である。

Re-evaluation) なし

Textbook)

- ◇ 参考書
- ◇ 浮田典良編『ジオパル 21-地理学便利帳』海青社、¥2,500

Webpage) <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/region/jpn/staff/kou/>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218813>

Contact)

⇒ Tanaka . (Office Hour: 前期・後期 月曜日 16:30~ 17:30)

Note) この授業は、GIS 学術士資格の認定科目【D】である。